

大項目	たしざん
小項目	10の補数の理解
タイトル (教材名)	10の分解・合成カード
目的 身につけてほしい力	カードに書かれた数字を見て、10の合成・分解ができる。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	10の補数の理解が課題の、児童生徒に有効。 ・ピンク色の紙に、合わせて10になる数字を書き、ラミネートする。 ・白い紙に、0から10までの数字を書き、ラミネートする。 
教材の使用方法	使用方法①ピンクのカード ・下段の数字の片方を指で隠し、「○（数字）といくつで10になりますか？」と質問する。 ・一緒に、正しい答えを確認する。 使用方法②白いカード ・0から10までの数字カードを机上に並べ、合わせて10になるように、2枚ずつ取るよう促す。（5のカードは、2枚準備する。） ・カードを裏向けて並べ、神経衰弱のようにゲーム感覚で取り組むこともできる。合わせて10になったら、カードを取ることができる。 ・0から10までの数字カードを、2組準備すると学習の幅が広がる。
その他	【使用した後の変化】 ・毎回授業の最初にピンクのカードで確認することで、合わせて10になる数を覚えることができた。 ・支援学級で2、3人で神経衰弱のように取り組むことで、楽しく10の合成、分解を学ぶことができた。